

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38128
事業名	はり・きゅう・マッサージ施術料助成費					
評価担当課	所 属	保)保険医療部 保険企画課			電話番号	211-2341
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	昭和37年度より国保健康保険加入者に限定した事業として実施していたが、平成30年度より、「健康寿命の延伸」を目的として65歳以上の市民を対象とした制度に見直し、現在まで運用を行っている。
	事業内容 (何を実施し)	足腰等の痛みや体調不良の愁訴があり、はり・きゅう・マッサージにより改善を図り健康の保持増進を望む65歳以上の市民に対し、市の登録施術所での施術料の助成を行う(健康保険の対象となるはり・きゅう・マッサージ治療を除く。)。施術所においては、各種健診(特定健診、がん健診など)を受診したかどうかを確認してもらうとともに、未受診者には施術所から受診勧奨する。 助成金額及び回数 1人当たり1回1,000円・5回分 申請者数 (R5実績)2,441人 (R6予算)2,526人 助成金額 (R5実績)7,717千円
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)	高齢者の健康保持・増進、健康寿命の延伸
	他都市の状況	札幌市のほか高齢者等を対象に同様の事業を行っている政令市は15市(千葉、さいたま、横浜、川崎、相模原、新潟、静岡、浜松、岡山、京都、神戸、広島・北九州・福岡・熊本)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	7,480 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度予算額	12,377 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度決算額	7,998 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和6年度予算額	13,110 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工

指標	アウトプット 活動指標1	助成券申請者数				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		2310	2386	2441	2526	2695		
	↓							
	アウトカム 成果指標1	高齢者の健康保持増進や受診率向上に係る定量的な効果把				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	事業の周知や新型コロナウイルス感染症の5類化等により、申請者が増加したと思われる。本事業について、定量的な効果把握が困難であるが、申請者の増加は健康寿命の延伸に寄与していると思われるため、引き続き制度の周知を行う。						
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	申請者数の実績に応じて、事業費を積算した。
来年度以降の方向性	令和5年度の行政評価(外部評価)により、「事業の効果を把握することができず、高齢者の一部の方にしか受益がない制度となっており、市民への説明責任が十分果たせていないのであれば、本事業は廃止すること」と指摘があったことを踏まえ、今後の事業の在り方について検討していきたい。